

# 国指定史跡 能島城跡

## 平成 19 年度 発掘調査現地説明会



発掘された能島の郭Ⅰ（本丸）

今年度は8月より、能島村上氏の本拠地のひとつとされる能島城跡の発掘調査を行っています。今年の調査地は、能島の本丸と海岸に面した平坦地です。これまで謎に包まれていた海賊衆の城郭の実態が、今回の調査により徐々に明らかになってきました。そこで、一般の方々を対象に現地説明会を開催したいと思います。詳細は以下の通りです。

日 時：12月9日（日）13：00に村上水軍博物館前棧橋発

申し込み：能島は離島ですので、フェリーにて渡ります。**定員は70名**です。

ご参加の際は先着となりますので、**事前申し込みが必要**です。

申し込み先は、村上水軍博物館（0897-74-1065）まで

参加料：無料

問い合わせ：今治市村上水軍博物館

# 今年度の調査場所は、<sup>くるわ</sup>郭 I (本丸) と<sup>なんぶ へい たん ち</sup>南部平坦地

能島城跡は、昭和 13 年の<sup>うくもりきょうほう</sup>鶴久森経峯氏の行った調査により、昭和 28 年に<sup>くにしてい しせき</sup>国指定史跡になりました。海城としては全国で唯一です。その後、本格的な<sup>はくつちようさ</sup>発掘調査は実施されていませんでしたが、<sup>しせきせいび</sup>史跡整備を行うにあたり、平成 15 年より、<sup>しゅくつ</sup>城内の試掘調査等を開始いたしました。

今年度は、8 月より能島の<sup>しゅかく</sup>主郭にあたる郭 I と、能島の中でもっとも広い平地である、南部平坦地の試掘調査を行っています。

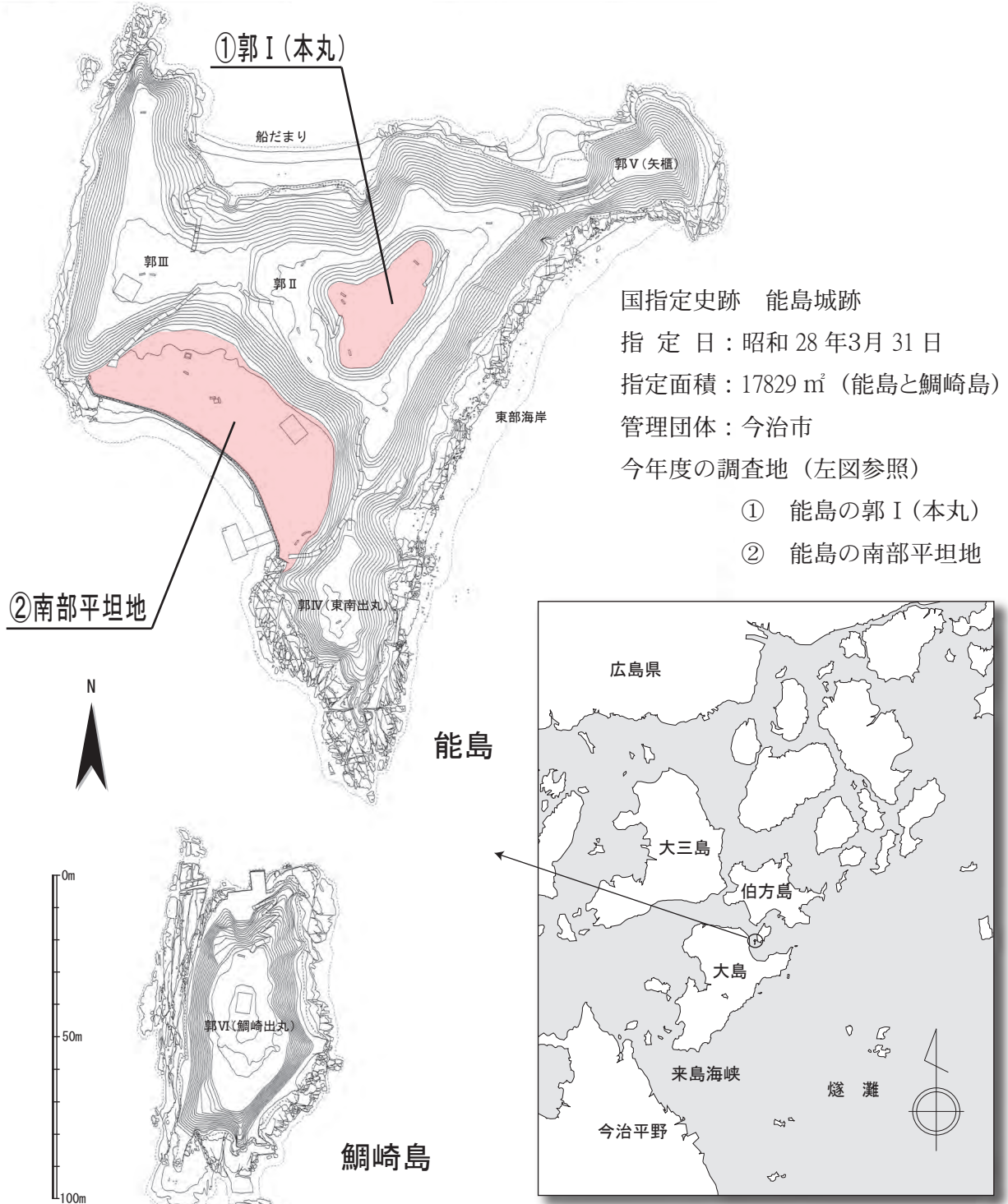


図 1 能島城跡平面図と城跡の位置